
バレンタインデーの思い出（200文字小説）

抹茶小豆

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

バレンタインデーの思い出（200文字小説）

【Zマーク】

Z9673Q

【作者名】

抹茶小豆

【あらすじ】

ある少年のバレンタインデーの思い出。

2月14日、それは少年にとって一年でもっとも気鬱な日であった。

異性に人気がある者はいい。

しかし外見が少し地味な彼は、生まれてこのかた異性からチョコを貰つた事がなかつた。

少年は溜息を吐き、ロッカーを開けた。

「あつ」

小さな驚きが真っ暗だった少年の心に明かりを灯す。

そこには小さな包みが手紙とともにに入っていた。

少年は包みを取り出し、その手紙を読んだ。

「いつもあなたのことを見ています。差出人 タイガーマスク」

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連＝横書きという考えが定着しようとっています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n9673q/>

バレンタインデーの思い出（200文字小説）

2011年5月14日12時19分発行